

建設物価 建設資材物価指数[®] 2025年1月分 【速報】

建設物価 建設資材物価指数は、建設資材の総合的な価格動向を明らかにすることを目的に作成されており、その対象を建設工事で直接的に使用されている建設資材に限定した物価指数です。なお、本指数は2015年平均を100として算出しています。

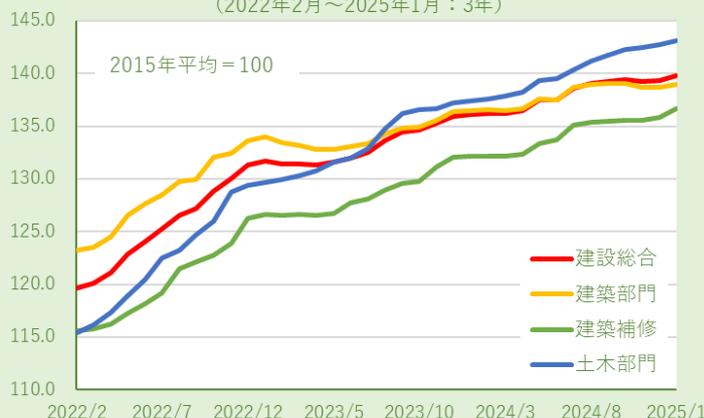
1. 指数の動向（全国平均）

2025年1月の建設資材物価指数の動向は、**建設総合**(全国平均)が**139.8**となり、前月比+0.3%(+0.4ポイント)と**2カ月連続の上伸**となった。前年同月比では+2.7%(+3.7ポイント)となった。

部門別では、**建築部門**が**139.0**となり、前月比+0.2%(+0.3ポイント)と**2カ月連続の上伸**となった。前年同月比では+1.9%(+2.5ポイント)となった。**建築補修**は**136.7**となり、前月比+0.7%(+0.9ポイント)と**2カ月連続の上伸**となった。前年同月比では+3.4%(+4.5ポイント)となった。**土木部門**は**143.1**となり、前月比+0.3%(+0.4ポイント)と**2020年5月以来56カ月連続の上伸**となり、最高値を更新した。前年同月比では+4.1%(+5.7ポイント)となった。

建設資材物価指数【全国平均】

(2022年2月～2025年1月：3年)



2. 前月比寄与度（大分類別・全国平均）

プラス寄与

【金属製品】水栓金具

原材料の高騰や輸送コストの増加を背景に大手メーカーが打ち出した値上げが市場に浸透し、プラスに寄与

【窯業・土石製品】衛生陶器

原材料の高騰や輸送コストの増加を背景に大手メーカーが打ち出した値上げが市場に浸透し、プラスに寄与

マイナス寄与

【鉄鋼】H形鋼・異形棒鋼

需要減少による販売店間の受注競争激化に伴い市況が下落し、指数動向のマイナスに寄与

【非鉄金属】伸銅品

銅の国際相場下落に伴い、伸銅品の取引価格も下落し、指数動向のマイナスに寄与

建設総合 前月比寄与度【全国平均】



建設総合 前年同月比寄与度【全国平均】



3. 都市別の動向（建設総合部門）

補助金支給額縮減の影響で全国的に燃料油価格が上伸し、指数動向のプラスに寄与した。今月もっとも大きな上昇率となった

【広島】(前月比+0.5%)では、製造・輸送コストの増加を背景としたアスファルト混合物の大幅な値上げが指数のプラスに大きく寄与した。**【札幌】**(同+0.3%)では、地域限定の価格変動要因はなかったものの、下落した資材がなく、プラス要因しかなかったことが指数動向に寄与した。**【新潟】**(同+0.3%)では、製造・輸送コストの増加を理由とした砂利や碎石などの骨材類の値上げが需要家に浸透し、指数のプラスに寄与した。**【那覇】**(同+0.3%)では、人件費や輸送コストの増加を背景とした樹木類の値上げが市場に浸透し、指数のプラスに寄与した。

各地の建設総合部門の指数【2025年1月分】

都市	指数	前月比	前年同月比
全国平均	139.8	+0.3%	+2.7%
新潟	136.9	+0.3%	+3.0%
札幌	140.9	+0.3%	+3.2%
広島	137.9	+0.5%	+2.7%
大阪	143.5	+0.3%	+2.5%
仙台	135.3	+0.3%	+2.9%
福岡	141.2	+0.3%	+2.4%
東京	139.3	+0.3%	+2.6%
那覇	138.7	+0.3%	+2.4%
高松	146.1	+0.2%	+2.3%
名古屋	141.1	+0.3%	+3.3%



一般財団法人
建設物価調査会

【指数に関するお問合せ先】

総合研究所 経済研究課 担当：若澤

TEL：03-3663-7235 E-mail：econ@kensetu-bukka.or.jp

【資材価格に関するお問合せ先】

調査統括部 調査統括課

TEL：03-3663-3892 E-mail：toukatsu@kensetu-bukka.or.jp